



栗山



学校だより
学校運営協議会だより

校訓：誠実・自律・調和

令和7年9月24日

第9月号



八王子市立浅川中学校

『心からの笑顔』成長の証

～これからにつながる仲間を思う想像力、学び合う生徒たちの笑顔～

校長 市場 陽一郎

異常な暑さが続く毎日でしたが、夕暮れは日に日に早くなり、やっと秋を感じられるようになってきました。その中で、浅川中学校では順調に二学期の教育活動を行っています。残念ながら一年生による本校伝統の下草刈りは雨天中止となりってしまいました。三年生の修学旅行を無事に終え、二年生は福島移動教室に向けて取り組んでいるところです。

三年間の集大成と位置づけ仲間同士や教員との「信頼」を意識した修学旅行は、思い出に残る素晴らしいものになりました。日ごとに深まる仲間との絆、そこからつながる生徒たちの「笑顔」は三年生の成長の証として私の心に強く残りました。まさに仲間を思う想像力を一人一人が発揮し、みんなの笑顔のために行動した三日間でした。最終日、タクシー班行動を終えて全員で昼食を食べながら仲間と語らう生徒の笑顔は清々しく、充実感に満ち溢れていました。そして今、学校に戻った生徒たちはこれまで以上に優しく学び合い、高め合っています。彼らの成長を実感した私たち教員は大きな喜びを感じ、これからの更なる成長に期待しているところです。

『実るほど頭（こうべ）を垂れる稲穂かな。』この時期いつも思い出す言葉です。私が初めて教壇に立った学校の校長先生が全校朝礼で話された言葉です。経営の神様と呼ばれた Panasonic の創始者松下幸之助氏の信条でもあるこの言葉は、稲の姿を人の成長に例えたものです。「成長して力をつければつけるほど私たちは、頭を下げ、謙虚な姿勢になっていかなければならない。人として更に立派になるために。」という意味であると私は解釈しています。校長先生の言葉は、生徒だけではなく私たち教職員にも向けられたものであったと記憶しています。浅川中生に例えるならば、学年が上がるごとに力をつけ、より謙虚に、より前向きに物事に取り組み、下級生からも周囲の大人からも認められ、憧れられる先輩になるということでしょう。修学旅行で一つの殻を破り成長した三年生は自律と調和の心で「誇れる上級生」として堂々と行動し、下級生の目標になってください。一、二年生は「学ぶ下級生」として三年生から多くのものを吸収し、次の誇れる上級生とならなければなりません。この好循環は本校がもっと良い学校となるための大切な力となるはずです。

これから最大の学校行事の一つである音楽祭の準備も本格的になっていきます。学校林栗山に反響した各クラスの合唱が校長室に聴こえ始めると、本番が楽しみになります。見事に成長した稲穂が光り輝くように、仲間と共に輝く笑顔で、聴いている人にそれぞれの思いを真っ直ぐに伝えてくれることを願っています。

この秋を浅川中学校にとって実りある収穫の季節するために私たち教職員は、生徒たちの頑張る力を信じて心から応援していきます。福島移動教室（10月1日～3日）を終えるとあっという間に音楽祭です。10月24日（金）は是非とも J:COM ホールでの音楽祭にご来場いただき、生徒たちの笑顔と逞しく成長した歌声をお聴きいただければと思います。



世界遺産法隆寺(奈良)での記念写真 9.12





まなびの杜あさかわ 《 浅川中学校運営協議会の広報ページ 》

第5回 学校運営協議会報告 日時：令和7年9月18日（木）19：00～

1. 会長あいさつ

今日は、年に一度の小中合同の学校運営協議会です。今回のテーマはキャリア教育について話し合うことを予定しています。皆さんのお知恵を拝借しつつ、よりよいものになればと思います。

2. 各部会（中学校）

- ①評価部 学校評価の授業評価について、先ほど評価委員会が終わりました。結果がいずれ学校ホームページに載る予定です。
- ②支援部 図書ボランティア、E てらこや、花壇の手入れ、家庭科の手伝い（10月）などの予定について報告。
- ③総務部 9/5（金）の小中合同のあいさつ運動が中止となりました。
今年度も部活動紹介のリーフレットの作成について承認されました。拠点校となる部活については、他校からも参加予定ですが、来年度以降については不確定な部分があるため、例年の発行時期に間に合わないかもしれません。また、不確定な情報を載せて、入部希望だったが入れない生徒が出てきてしまっても困りますので、これまで通り部活動の概要、活動内容を載せます。
- ④漢検担当 第2回漢検は11/7（金）実施予定で、9/26に申し込み受付予定です。申込書は、配布ボックスに投函済です。前回、3級の合格率が低かったのですが、11月の受験だと入試相談に間に合わない可能性がありますので、3年生はご承知おきください。
- ⑤英検担当 第2回英検は9/26（金）に実施予定、8月に受付が済んでいます。当日の流れについて、終学活後、時間にロスが出ないように、速やかに開始できるように会場準備にご協力いただくようお願いいたします。
- ⑥事務局 学校だより9月号の発行は、9月24日（水）の予定です。
- ⑦その他 9/13（土）の下草刈りが雨のため中止となり、環境教育に関する動画視聴の授業となりました。11/8（土）のクリーン活動の際に、校内の清掃グループを下草刈りに充てる予定です。

3. キャリア教育について（小中合同）

今後取り組んでいくキャリア教育について浅川小の園田校長から資料（今後を見据えた八王子市の学校教育「義務教育9年間を通じた八王子市のキャリア教育」）に基づいて説明がありました。「実社会と接続する学びを通して『自分ごと』になる社会的な自立」が次の学習指導要領の中で取り上げられています。実際に企画、計画をしたり収支を考えたりと、世の中と絡めたキャリア教育が大切ではないかと考えています。実際にそのような活動をしていくことも大切ですが、もう一つ、地域と結びついた活動、その地域ならではの活動（農業、ものづくり、大学との連携など）を通してキャリアを学んでいくことが必要となります。一定規模の集団の中で、その社会の一員として、自分は何をなし、いかに住みやすい環境を作るかが目標となります。

市場校長からは、「高尾山のすばらしさを自らの誇りにし、発信しよう」「高尾山を八王子（東京）で一番の観光地にしよう」など、仮にテーマ設定を行うなど説明がありました。

奈良会長からは、CSとして学校に協力できるのは、「地域で作る街づくり」となる、発言がありました。

佐藤会長からは、四谷中学校での校内栽培のラベンダーでポプリを製作販売した取り組みや、小田原市版「STEAM教育」について資料を基に説明がありました。

浅川小学校では町さんぽ、初沢山調査、高尾山調査、ガイドなど学年に応じた活動を行っています。小学校で積み上げてきたものを、中学校で具体的な形にするために、地域でできることはないかと模索しています。

子どもたちからアイデアが出た段階で、地域として協力できることを考えるという流れではどうか、という意見に関して、園田校長からは、子どもたちが興味を持ったこと、出た意見に対して対応できるように、教員側が準備をしておかなければならないと思います。実際に子どもたちから案が出た時に、地域としてどのようなことができるのかを、事前に知っておきたい、年間10時間程度しか確保できないため、ある程度、事前に準備をしておかないと、何もできないまま終わってしまう可能性があります。浅川地域の課題や問題を題材にして、地域の皆様との関わりながら、生徒が自分事として進めていけるようにしていくことが必要です。と発言がありました。

その他、委員の皆様からキャリア教育に関するアイデアについて以下のとおりご発言いただき、情報を共有しました。

- ・「地域の柚子を使った地元のビールづくり（学校との連携）の事業がある」
- ・「高尾の観光地としての諸問題を取り上げる。駅の現在の使いにくさについて考え、今後の改修について考える。」
- ・「地元の交通の課題、交差点やガードレールなどが整備されていない場所の改善策を提案する」
- ・「薬王院、京王電鉄、高尾山口の商店街などで構成されている高尾を良くしようとしている会議がある。希望があれば、子どもたちが参加することも可能ではないか。」
- ・「公園を作るプロジェクトで、公園の環境整備や活用を子供たちが企画して盛り上げる。」
- ・「裏高尾の隠れた登山ルートがあったりする。そういう高尾の資源を活用する。また、動物に興味があったり、植物に興味があったりする人もいる。高尾の資源について知識を得ることが大切ではないか。」
- ・「観光地としての高尾山も魅力だが、浅川地区の住みやすさも魅力だと思う。高尾山があるからこそ、全国に知れ渡っている。浅川中学校を卒業して、別の地域に住んでから、この地域に戻ってくる割合は高いのではないか。それは浅川の地域の空気がよく住みやすいなど、良さがあるから、戻ってきて、定住する。」
- ・「自分が浅川中の生徒だったときも、高尾山の学習をやっていた。素晴らしい教育だった。そのころに比べると、高尾駅の施設もだいぶ変わっていて、様々な施設や、おしゃれな店もある。今まで知らなかった場所の発見もあるので、それをアピールできるような活動もあっていいのではないか。商業を調べる、観光を調べていく、ということから、マップ作りをするなどしてアピールし、観光地としての高尾を発信することになるのではないか。」

4. その他

挨拶運動について、9/5の挨拶運動が台風のために中止になりましたが、指揮系統がはっきりしていませんでした。基本的に雨天でも実施しますが、今回は予想外の荒天のための中止となりました。今後は荒天の場合は、佐藤会長と奈良会長で朝6時に決定して連絡します。

・ 次回の学校運営協議会 10/9（木）19：00 被服室

学校評価・授業評価アンケートを受けて

〈R7年度前期7月学校評価より〉

学校評価アンケートにご協力して頂きありがとうございました。アンケートの集約、まとめは9月18日に学校運営協議会の主催による学校評価委員会の確認を経て、本校学校ホームページに掲載いたしました。

評価委員会では、アンケートにおける肯定的評価のパーセンテージが高水準を保っており、本校の取り組みを良好であると評価していただきました。また生徒による授業アンケートも教員の授業の分かりやすさや学び合う授業への意欲の項目で昨年度よりも向上していました。授業アンケートには教員との関係性が反映します。そのことから生徒と教職員の信頼関係がより良いものになってきている本校の状況を確認することができました。そして、保護者の自由意見でも教職員の指導、支援に関して励ましのご意見を多くいただきました。これに甘んじることなく、更に課題解決のための学校改善を行って行かなければならないと考えています。

保護者自由意見にありました栗山の災害対策は市教育委員会による調査を再度依頼し、次年度に行われる予定です。緊急時には移動通路の変更で対応します（H30年マニュアル）。部活動再登校の問題については現在試験的に再登校させずに待機部活を実施しており、状況等を見て前向きに検討します。携帯電話の持ち込みに関しては、持ち込みによるトラブル等の防止を最優先に考えて校内への持ち込みは引き続き禁止とします。暑さ対策、部活動の在り方についても校内で協議、共通理解を図りながら改善に努めてまいります。

今回、体罰等に関する多くのご意見もいただきました。教職員の生徒への対応や言葉遣い、その他の貴重なご意見を参考にしながら、今後も教員としての使命感を持ち続け、「共に学ぶ、優しい学校」を目指してまいります。学校は保護者や地域と一体となって浅川の子どもの成長のために連携、協力していきたいと考えております。どうかご理解とご協力をお願いいたします。



広島長崎の木を植樹

7月23日（水）、未来を担う子どもたちの平和意識の醸成を目的として、戦後80年の節目を迎える今年、平和のシンボルである広島長崎の「被爆樹木二世」の苗木の植樹が行われました。国際的な組織「平和首長会議」の事業の一環です。放課後、校門脇の花壇に集まった生徒会の5人で、苗木を植えました。植えたあとには取材が行われ、それぞれの感想を語りました。その様子は、読売新聞のタウンニュースに掲載されました。

はちおうじっ子サミット

7月30日（水）、八王子市立小・中・義務教育学校全ての代表者が、いずみの森義務教育学校に集まり、いじめの未然防止の取組の成果と課題を発表し合い、「いじめのない学校生活を実現するために、どのような取組ができるのだろうか。」というテーマで話し合う「はちおうじっ子サミット」が行われました。本校の生徒会長の兵藤さんがブロックのファシリテーター役を務めました。思いやりやあいさつについて意見交換を行いました。



栗山教室夏休み全体開室日

7月28日（月）に、特別支援教室（栗山教室）の全体開室日を開催しました。巡回校含め全5校の生徒たちが集まり、夏休みの過ごし方、OB高校生による体験談、交流小集団活動を通して、学びや交流を深めることができました。

夏季学習教室

夏休み中に、夏季学習教室が行われました。浅川小学校では5、6年生を対象に学習教室を実施しました。浅中生がボランティアとして学習のサポートをさせていただきました。

中学校でも学習教室が行われました。規則正しい生活を維持し、学習習慣を作るために実施しています。落ち着いて学習に取り組む雰囲気でした。



2 学期始業式

8月28日(木)、2学期始業式が行われました。校長講話では夏休みに蓄えた力を生かして頑張ってください。頑張ったから次も頑張れる、そんな2学期にしてほしい、と話がありました。校歌斉唱のあと、各学年の代表生徒からは、2学期の抱負として、「自分の力を発揮しましょう。」「小さなものでも目標を持って取り組みましょう。」「心身ともに成長していこう」「勉強はもちろん、行事についても頑張ります。」「中学校生活に悔いの残らないよう過ごしていきます。」などそれぞれ発表がありました。



部活動集会

9月3日(水)、部活動集会が行われました。部活動担当の教員から、部活動のきまりや注意事項について確認がありました。その後は、各部活動の代表者から活動目標や、取り組みについての発表がありました。最後には生活指導主任から、きまりを守って、楽しみながら真剣に取り組むように、と話がありました。



1 年生 栗山学習

9月5日(金)、放課後に技術・家庭科係とボランティアで参加した生徒を中心に、下草刈りに使う鎌を研ぐ、「鎌研ぎ」を行いました。鎌を手入れしておかないと、実際に草を刈りにくく、けがにもつながるので、大切な作業となります。林を作るコミュニティの方々のご指導もあり、生徒たちは手際よく研ぎあげました。良い鎌に仕上がったのですが、当日、雨天で中止になってしまい、大変残念です。

9月9日(火)、林を作るコミュニティの代表、山内陽子さんを招いて栗山の自然について話をさせていただきました。栗山の自然を守る大切さについて学びました。



3 年生 奈良京都 修学旅行

9月12日(金)、3年生が修学旅行に出発しました。1日目は、奈良を見学しました。法隆寺、薬師寺では、仏像や、木造建築など飛鳥時代からの文化に触れました。興福寺を見学後、若草山から奈良を展望し、宿の三笠に到着しました。

9月13日(土)、2日目は、東大寺大仏殿を拝観し、奈良から京都への班別行動に移りました。京都に移動し、建仁寺で到着チェック後に、座禅体験を行いました。この日は京都の錦市場に近い宿の金波樓に宿泊しました。

9月14日(日)最終日は、タクシーによる京都班行動です。班ごとに見学を終えて、京都駅前のホテル佐野家に集まり昼食を取りました。閉校式で旅のまとめを終え、京都駅から高尾駅まで無事に帰ってきました。

修学旅行中は好天に恵まれた三日間でした。旅行中、生徒は様々な出来事やそれぞれに学んだことがあったと思います。3日間を通じて、3年生として生徒の内面の成長を感じることができ、大変に有意義な行事となりました。これも保護者の皆様をはじめ、多くの方々にお力添えいただいたからであったと思います。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



下草刈りは雨天中止・環境学習

9月13日(土)、1年生は学校林「栗山」での下草刈りが中止となりました。代替授業として、学校林を題材に、自然環境学習を行いました。今後も栗山に関する学習を通して、浅川中生としての意識を育てていきたいと思ひます。PTAの皆様からは、梅ジュースをいただき、クラスごとに乾杯しました。楽しい雰囲気です。終了することができました。ご協力ありがとうございました。



表彰

- 吹奏楽部 第65回東京都中学生吹奏楽コンクール(東日本部門)銀賞
- テニス部 新人戦第七ブロック大会シングルスベスト8・都大会出場 峯尾樹葉(2年)
- テニス部 新人戦第七ブロック大会ダブルスベスト8・都大会出場 高田萌叶(2年)・峯尾樹葉(2年)
- 卓球部 第56回全国中学校卓球大会出場 玉井美帆(3年)
- 第63回関東地区空手道選手権大会 中学男子形競技 敢闘賞 溝口泰世(1年)
- 第4回東京都マイベスト空手道大会 形競技中学男子(5級~1級)敢闘賞 溝口泰世(1年)